

CRIMSONHARD COMICS



ナハ極

きわみ



別に……

こんなの何ともない

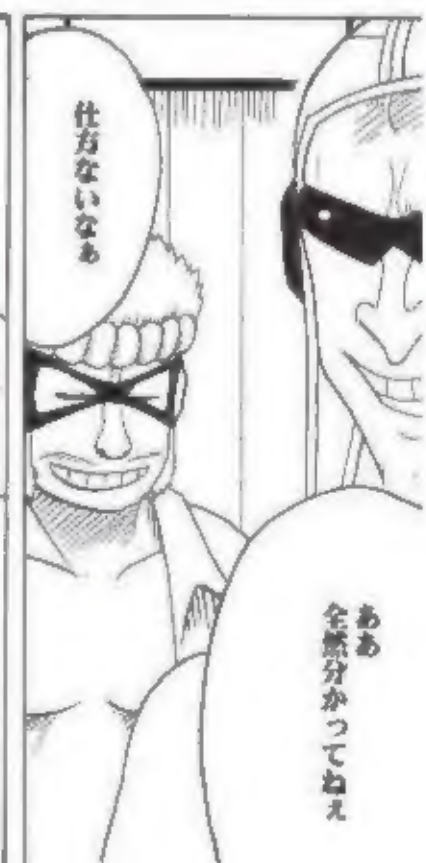
私は耐えてきたのよ

8年間も……

あの苦しみから……
あの屈辱から……

それに比べれば
こんなこと……!!

何とも
ないわ







へへへ
やっぱりまだ
ヌルヌルだな

あれだけ
激しい絶頂を
むかえたら

しばらくは
おさまらない
だろ？

ふるふる

おっとこれ以上
クリトリス触つてたら
簡単にイッちまうな

どうせなら
思いっきり
イカせてやる
からよ

あはあっ！

グッ

クリッ

フィル

グッ

ギョ

あうっ……



あつ！

どうせ...どうせ
また無理矢理イカせる
だけなんでしょ...!!

バグ

グチュグチュ

うあっ!

うあつ！

そんなの...別に...

ぶるぶる

一何

グチュグチュ

うあっ！

17





グキ

体も声も
止められない！

グチュ

ホント
素直な体だなあ
オイ

んっ！

「反吐しだくはないのに」

もう
いいだろ

その女
全然ガマンできない
みたいだしな

そうだな

ぶる
ぶる

ぶる
ぶる

グチュ

んううっ！

グチュ

あああつ！





どうだ？
またスゲー
気持ちよくなれるぜ？
嬉しいだろ？

あつ！

！！

アンタたち
…なんかに
されたつて…
うれしくも…ッ
なんとも…ないッ！

ふる
ふる

くっくく…!! タメエッ!!



ぶる
ぶる

また……イッちゃっう……

ビュッ

ビュッ

グチュ

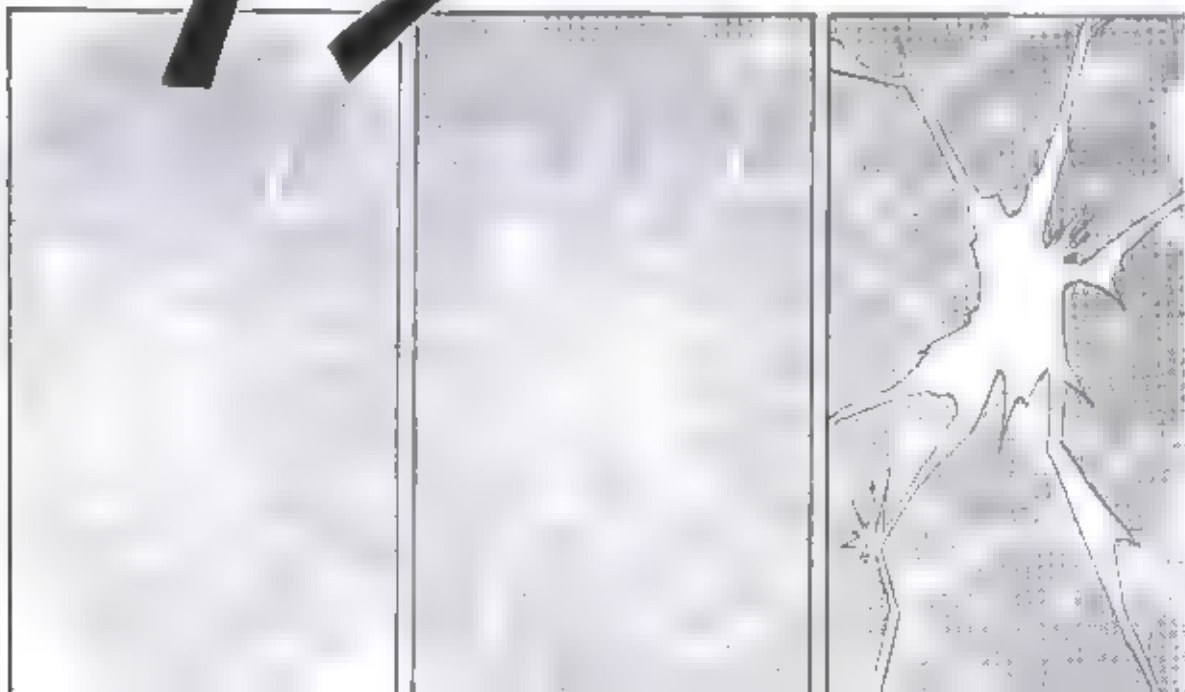
グチュ

グチュ

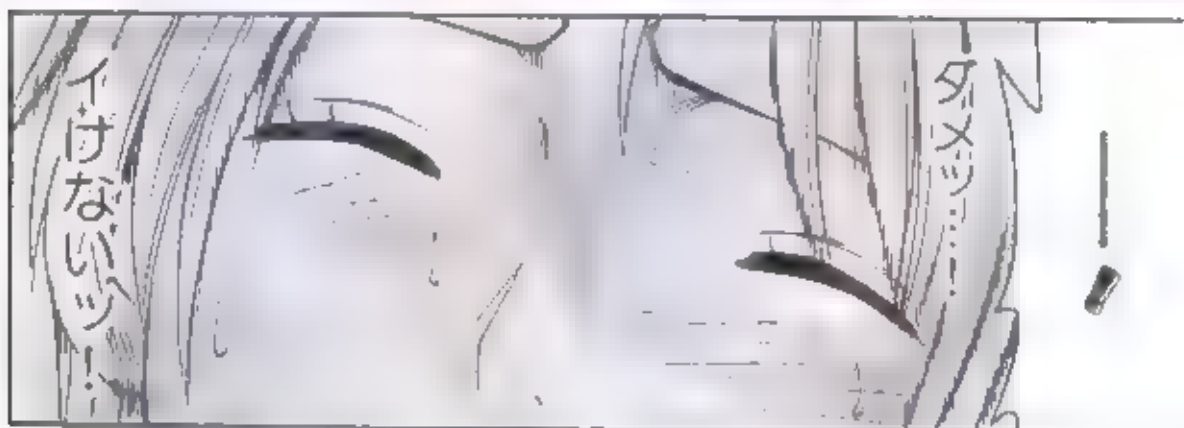
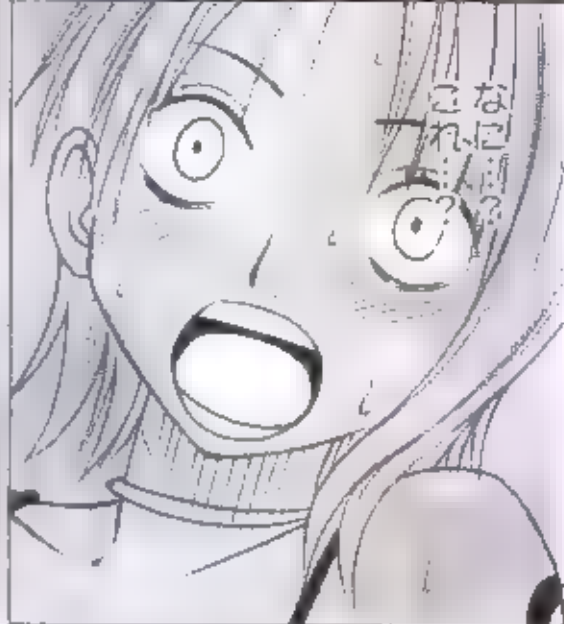




えっ？









あああつ！

触も
もどかしい
感覚だろ？

揉まれるたびに…

胸を中心に
体全体に快感が
広がっていく…

がる
がる



やめてっー



いやっー

ほら
乳首も触って
やるぜ

スッ



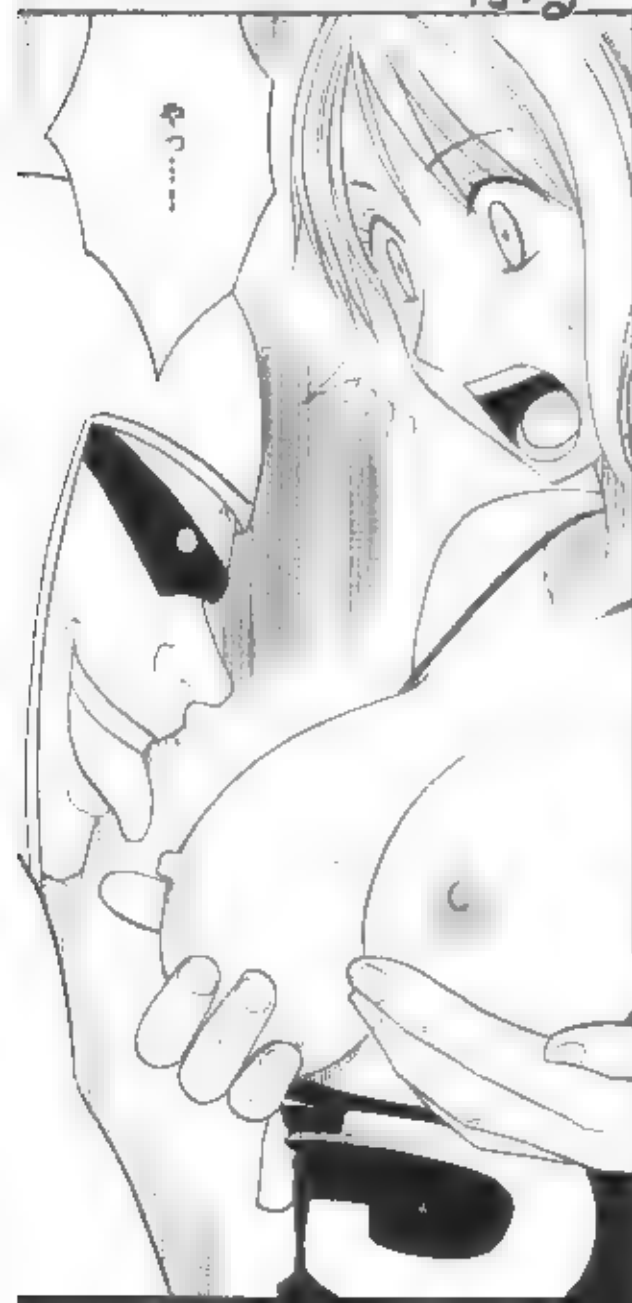
ビクッ

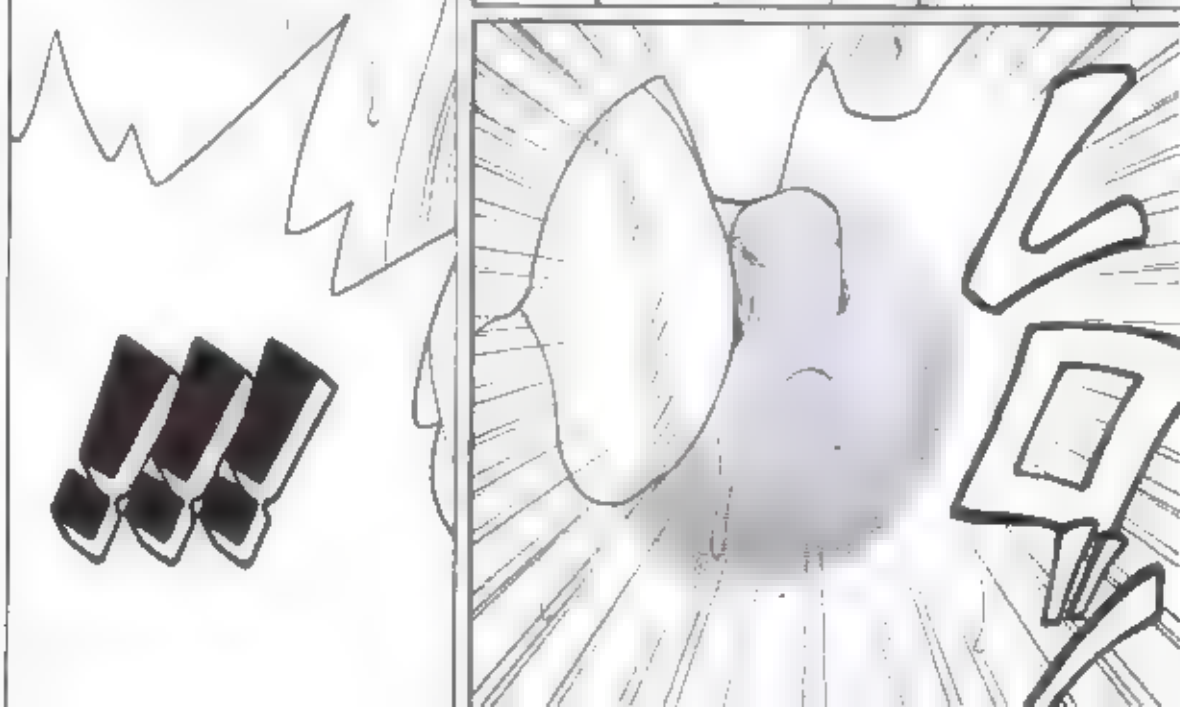
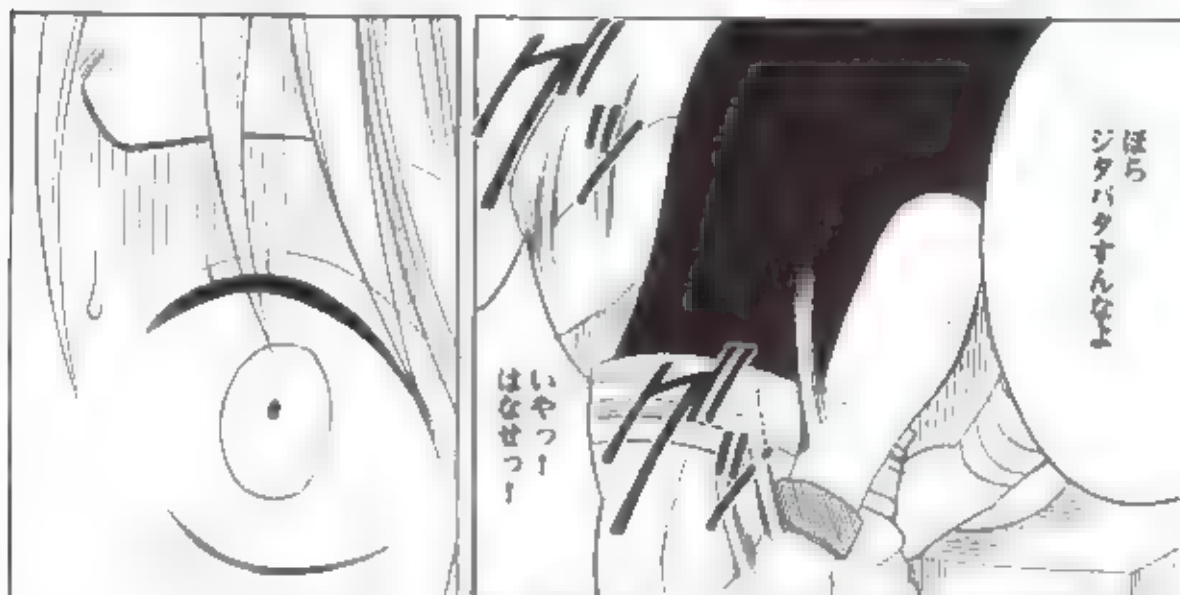


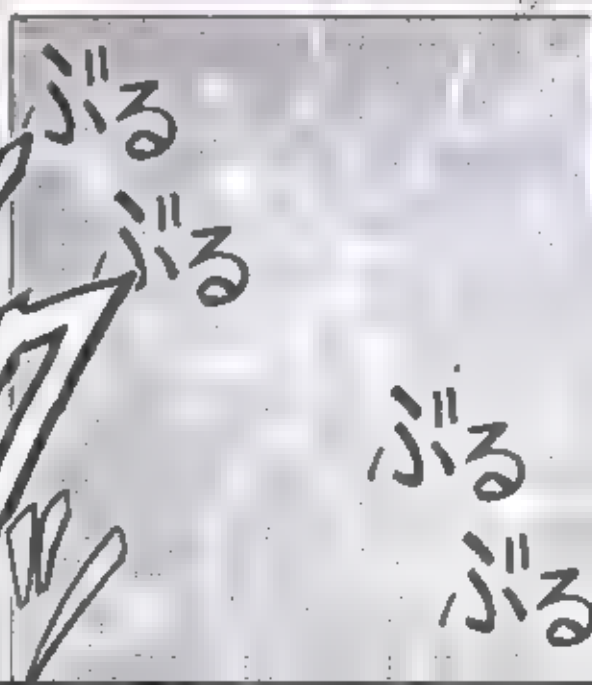
書
気持ちいい瞬間を
いつまでも
味わせてやるぜ

うはああつ！
















あああつ！







こんな
エロい体で
生まれてきたことを
後悔するんだな

ああっ！

あああっ！



快感はどんどん
高まっていくのに

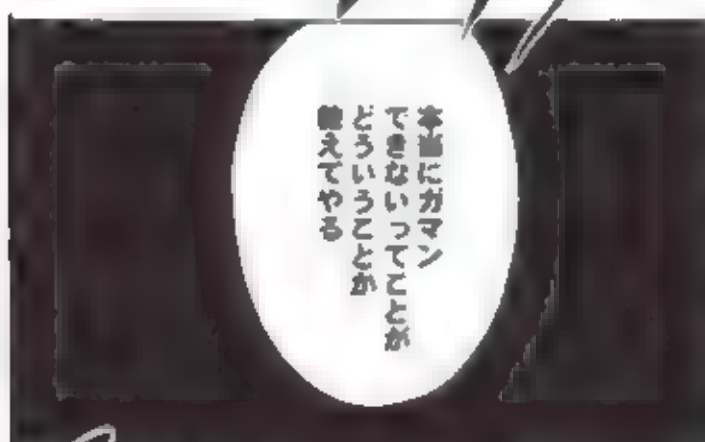
いつまでも
絶頂に達する
ことはできない……

ぶる



もう快感で
体が麻痺しそうな
くらいだろう？

でもまだ
好きないぜ

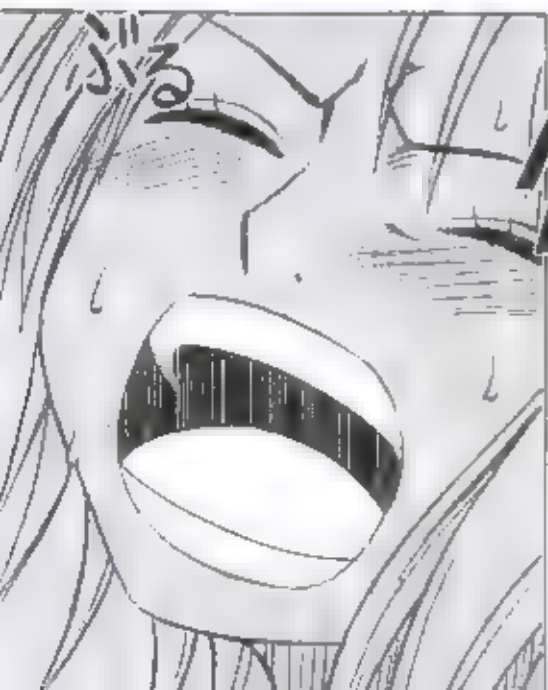
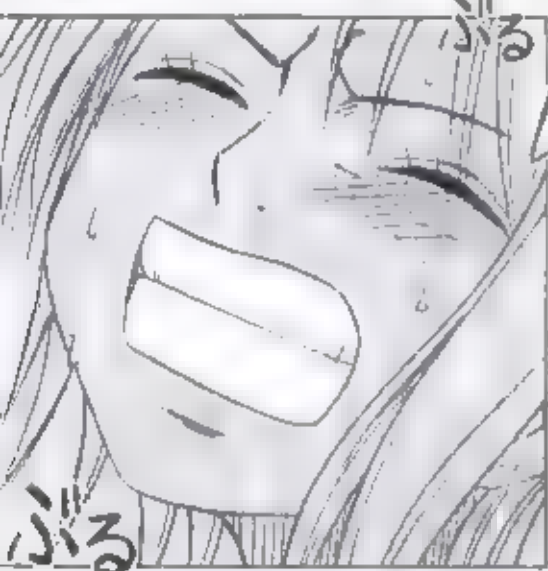


本当にガマン
できないってことが
どういふことが
覚えてやる



アハ





あああ
あああ
ああつ！



この状況を
逃れたいのなら
負けを認めて
オレたちに
おねがいする
しかないぜ

んううつ！

ぶる
ぶる

ダメ……！ せしほじムじ……！

グチュ

グチュ

ぶる
ぶる

んん
んん
んっ！

ほら足を
押さえて
やる

グアイッ

グアイッ

もつと
ヤバイくらい
おをつつこんで
やれよ

チル

快感が……！
快感が……押し寄せて……！

ひいっ……

ほら
これでどうだっ……

グググ

グググ

グググ

くうくうくうッ！



ぶる
ぶる

ぐちゅ
ぐちゅ



ダメだな

えっ？

フル

やあつ！



ココロの底から
言うようにならないと
ダメだ

そ…そんなッ！

ぶる
ぶる

グチュ
グチュ
グチュ

まだ悔しいとか
思ってるだろ？

んっ！

るるるる

くっ！

それじゃダメだ

完全に
降伏するまで
まだまだ
続けるぜ

ああっ！

この最強の
寸止め地獄をな



助けて……！

あああああつ！

誰か……助けて……！

ズッ

!!!







さあ
ぐえよ
イカせて……って

ただし
イカせて欲しかったら
・牛肉味噌に
なると餌えよ
へへへ……

うぐううっ！

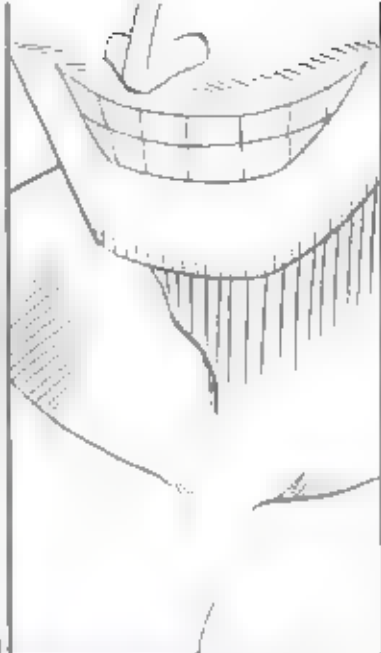
それとも
永遠に
このまま
イカない体で
い続けるか？

くはあああっ

イカせて……!!

一生肉奴隷で
いいからイカせて
くださいッ!



















あああ
あああ
あつ!!!

クリームゾンコミックス史上最高の絶頂

こんな顔もない



一度 さんさんイカされたにもかかわらず
 まだまだ反抗的なナミの視線が
 男達をさらなる陵辱へとかりたてた。
 究極の寸止めを受け、台の上でのけぞり。悶え苦しむナミ。
 普通の女なら100回はイッてしまうような
 刺激を受けながらも 決してイカせてはもらえず、
 とっくに限界は超えているカラダに
 非情なまでの快感の蓄積…。
 そして最後には屈辱さえも忘れるほどの絶頂が
 ナミのすべてを飲み込む！

